

令和 2 年 長崎年表

1月6日 市内の小学5、6年生からまちづくりに関するアイデアを募集したコンテストの作品展が、長崎ブリックホールで始まった。約6,800点の応募作品のうち、優秀賞20点を含む約130点を展示。

1月7日 市の消防出初式が、市内であり、市消防局員や消防団員、婦人防火クラブなどの関係者計約3,000人が参加した。

1月7日 県漁連は、生産量日本一を誇る県産煮干しのPR強化に向け、販売業者や生産者でつくる「長崎にぼし推進委員会」を設立し、煮干しがモチーフのロゴマークを制作したと発表した。

1月8日 「110番の日」(10日)を前に、大浦署は、市立野母崎小中一貫校「青潮学園」で、署員らの寸劇を通じ、110番通報の適切な利用を呼び掛けた。小学1~6年生まで約150人が参加。校庭で作った「110番」の人文字を空撮するイベントもあった。

1月12日 成人の日(13日)を前に、市の式典が長崎ブリックホールであり、新成人約2,320人が出席した。市内の新成人は昨年より163人少ない3,707人。

1月13日 「おんのほね(鬼の骨)」と呼ばれる鬼火たきが、深堀5丁目の深堀公園であった。子どもからお年寄りまで住民約800人が集まり、竹や正月飾りを焼いて1年の無病息災を祈願した。

1月15日 2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会は、五輪の聖火リレーで、公式アンバサダーで女優の石原さとみさんが、5月8日に長崎県を走ることを発表した。

1月17日 県地方港湾審議会が、市内で開かれ、長崎港松が枝埠頭に大型船が2隻同時に着岸できるようにする2バース化について、新設する岸壁を当初の320メートルから410メートルに延伸するなど計画の一部変更を承認し、県に答申した。

1月17日 県立長崎工業高の建築科3年の生徒6人が、出島町の国指定史跡「出島和蘭商館跡」にある「ミニ出島」に、作り直した一番船船頭部

屋、一番蔵、十番蔵、十一番蔵の4棟を設置した。今回で模型全48棟のうち、39棟の改修が完了。

1月20日 市教委は、市立小中高110校に設置している服務規律推進委員会の担当者会議を県勤労福祉会館(桜町)で開いた。担当教員ら約200人が、学校現場の「働き方改革」を進めていくことを確認した。

1月20日 市内に研究開発拠点の新設を決めた誘致企業と県内企業の関係者による交流会が市内であり、誘致企業側が事業内容や今後の事業計画などを説明。地元企業の担当者と意見交換した。県と市が主催し、48社の約100人が参加。

1月21日 青山町の住宅地を縦断する私道を封鎖した所有者を相手取り、住民7人が、通行妨害の禁止などを求める訴訟を、長崎地裁に起こした。

1月22日 ジュネーブ軍縮会議日本政府代表部の特命全権大使を今月離任した高見沢将林氏は、市役所で田上市長にあいさつし、高校生平和大使など若者の国際舞台でのさらなる活躍に期待感を示した。

1月22日 訪欧中の中村知事、高宮副市長らは、キリスト教カトリックの総本山バチカンを訪れ、ローマ教皇フランシスコの一般謁見に参列した。知事は、教皇が昨年11月に被爆地・長崎を訪れ、核兵器廃絶と平和へのメッセージを発信したことや、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録への支持に謝意を示した。

1月23日 赤十字国際委員会(ICRC)のレジス・サビオ駐日代表が、市役所を訪れ、田上市長と被爆75周年に向けた取り組みについて意見を交わした。

1月24日 長崎ランタンフェスティバルが、開幕した。中国の旧正月を祝う「春節祭」に由来する同フェスティバル。2月9日までの17日間、市中心部を約1万5,000個のランタンやオブジェが彩る。

1月24日 「長崎おでん」と地酒を味わうイ

令和 2 年 長崎年表

ベントが、JR長崎駅かもめ広場で始まった。アミュプラザ長崎が、「長崎おでん with 長崎地酒」と銘打ち、長崎ランタンフェスティバル開催期間に合わせて初企画。

1月24日 全国の小・中学生を対象にした全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）の書道・交通安全ポスターコンクールの表彰式が、東京都内であり、書道の農林水産大臣賞（条幅の部）に市立伊王島中3年の森山美怜さんが輝いた。書道は約136万点の応募があり、同賞は文部科学大臣賞と並ぶ最高賞。

1月25日 市が小学生を対象にアイデアを募集した「公共花壇デザイン」の植栽式が、松山町の市営陸上競技場の花壇であり、入賞した子どもたちが平和を祈るハトや東京五輪・パラリンピックなどをイメージした作品の図案に沿って花の苗を植えた。

1月26日 3月28日に供用開始する新長崎駅舎など長崎駅周辺の工事状況を知ってもらおうと、市は、尾上町の現地で、市民向けの現場見学会を開いた。約100人が参加。

1月26日 江戸時代に長崎へ入港した唐船の儀式を再現した「媽祖行列」が、市中心街であり、140人以上が色とりどりの衣装をまとい、旗やのぼりを掲げて練り歩いた。

1月28日 新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大を受け、政府は、今回の肺炎を感染症法上の「指定感染症」に指定する閣議決定を行った。長崎大学病院では感染者を受け入れた場合を想定した訓練が行われたほか、県は緊急の対策会議を開いて情報共有を図った。ランタンフェスティバルが開催中の市は、中国の2つの芸術団が来日を取りやめ、期間中の公演が中止になったと発表した。

1月31日 田上市長は、新設する文化芸術ホール建設地について、県庁跡地（江戸町）を断念、市役所移転後の跡地（桜町）にすると正式発表した。

1月31日 稲佐山公園駐車場と稲佐山山頂展望台間約500mを約8分間で結ぶ「長崎稲佐山

スロープカー」が開業。関係者がテープカットして運行開始を祝った。スロープカーは1両の長さ6.25m、幅2.5mで、2両編成の定員80人で運行する。

1月31日 市の日本人の転出超過数が、2019年に2,772人となり、市町村別の統計で2年続けて全国1位となったことが、総務省が公表した住民基本台帳人口移動報告で分かった。

2月1日 長崎市立病院機構「長崎みなとメディカルセンター」に、24時間体制で重症患者を受け入れる救命救急センターが開設された。市内では、長崎大学病院に続く2か所目。

2月1日 大浦地区公民館（下町）の利便性を高めるための改修工事が終わり、リニューアル開所式が同館であった。新たにエレベーターや多目的トイレ、湯沸かし室などが整備された。

2月1日 長崎ランタンフェスティバルのメインイベントの一つ、皇帝パレードが、市中心部であった。皇后役は女優の宮崎香蓮さん、皇帝役は本年度ロマン長崎の苑田大誠さんが務め、沿道には行列を見ようと多くの人が詰め掛けた。

2月2日 節分を前に、手熊町と柿泊町に伝わる行事「モットモ」が手熊町であった。2015年に国選択無形民俗文化財になっており、顔に青色や黒のドーランを塗った「モットモ爺」が、野太い声を響かせながら家々を回り、子どもたちの泣き声が響き渡った。

2月3日 ジュネーブ軍縮会議日本政府代表部の特命全権大使に就任した小笠原一郎氏が、市役所を訪れ、田上市長にあいさつした。長崎の高校生や大学生の核廃絶を目指す活発な行動を評価した。

2月4日 既存警察署の老朽化などに伴い、JR長崎駅西側で整備が進められてきた新しい長崎署と、庁舎に併設される長崎運転免許センターの落成式が、現地であった。

2月5日 2006年にリニューアルオープンした国指定史跡「出島和蘭商館跡」の累計入場者数が、600万人に達した。

令和 2 年 長崎年表

2月5日 市と全日本冠婚葬祭互助協会は、大規模災害時の支援協力に関する協定を締結した。

2月5日 市が被爆75年の節目に合わせて11月29日に計画している市初のフルマラソン大会「長崎平和マラソン」の実行委員会総会が市内で開かれ、大会のゲストランナーが五輪女子マラソンメダリストの有森裕子さんに決まった。

2月7日 県は、2019年のクルーズ客船の県内入港数は前年比19.3%減の272回（うち長崎港は183回）で2年連続の減少、乗客乗員数は前年比21.1%減の98万9,096人で6年ぶりに減少したと発表した。

2月8日 長崎ランタンフェスティバルの皇帝パレードが市中心部であった。皇帝役は「THE RAMPAGE from EXILE TRIBE」のパフォーマー浦川翔平さん、皇后役はロマン長崎の小谷花恵さんが務め、楽器隊や旗隊と共に約200人の隊列で出発。湊公園まで約2時間かけて練り歩いた。

2月9日 長崎ランタンフェスティバルが閉幕し、市は、期間中（17日間）の集客数を前年比約42万人減の約56万人と発表した。新型コロナウイルスの感染拡大が影響し、ここ20年間で最低、1994年に始まって以来5番目に少なかった。

2月10日 市は、核兵器廃絶や平和意識の啓発のため国境を越えて活動する「長崎平和特派員」として、マレーシアのマラヤ大学東アジア研究所のナスルディン・アキール准教授を認定した。認定は25件目。

2月10日 再生可能エネルギーの地産地消を推進し、二酸化炭素削減を図ろうと、市と地元企業7社は共同で、自治体新電力会社「ながさきサステナエナジー」を設立した。脱炭素を目的とした自治体新電力の設立は県内初。

2月13日 長崎市消防局は、管轄する同市と西彼長与、時津両町の2019年の火災・救急・救助の概況を発表した。火災件数は前年より13件少ない93件となり、現在の管轄になった06年以降で最少だった。救急出動件数は前年より581

件少ない2万5,539件で11年ぶりに減少に転じ、救助の出動件数は前年より15件少ない207件だった。

2月14日 市は、市制施行130周年を記念して「市の鳥」に選んだハトのシンボルマークを発表した。候補6作品の中から、市民らを対象とした投票で三重県名張市の当具薫さんの作品が選ばれた。投票において、2万1,623票のうち全体の約4割に当たる8,613票を集めた。

2月14日 市は、2020年度当初予算案を発表した。一般会計の歳入・歳出は、MICE施設「出島メッセ長崎」や、新市庁舎の建設など大型事業の本格化に伴い、19年度比6%増の2,260億1,000万円で過去最大となった。

2月14日 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市は、感染の疑いがある人向けに医療機関の受診調整をする「帰国者・接触者相談センター」に専用ダイヤルを開設するとともに、影響を受けた中小企業を支援するための相談窓口を設置した。

2月16日 サッカー・J1リーグ昇格に向け機運を高めようと、車体にV・ファーレン長崎のクラブカラーやロゴ、マスコットのヴィヴィくんをあしらった長崎電気軌道の路面電車が、市内で運行を始めた。

2月18日 地図大手ゼンリンは、人工知能を活用した地図データ作成に関する研究開発拠点を4月に市内へ開設すると発表した。

2月19日 三菱重工業長崎造船所（飽の浦町）で建造中だった海上保安庁最大級のヘリコプター搭載型巡視船「れいめい」（650トン）を、同庁に引き渡す式典があった。全長150メートル、幅17メートルに機関砲40ミリ2門と20ミリ1門、望遠監視装置を装備し、乗組員は64人。

2月21日 昨年9月の台風17号による被害で観光客の上陸が禁止されていた端島（軍艦島）で、約5か月ぶりに立ち入りが再開された。

2月21日 ポーランドのトーマシュ・グロツキ上院議長が、市を訪れ、爆心地公園の原爆落下

令和 2 年 長崎年表

中心地碑に献花し、長崎原爆資料館なども見学。ポーランド人宣教師、コルベ神父にゆかりのある聖コルベ記念館も訪問した。

2月25日 市立仁田佐古小学校（西小島1丁目）で、新校舎での授業が始まった。新校舎は鉄筋コンクリート4階建て延べ約4,200平方メートルで、工事費は約9億9,100万円。

2月27日 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府の方針を受け、田上市長は、定例市議会一般質問で、3月15日までに市が主催する行事・イベントは特段の事情を除いて中止・延期することを明らかにした。職員には、出退勤時に人混みを避けるため時差出勤を奨励することとした。

2月27日 市は、御船蔵町で2016年6月に発生した急斜面地崩落後、これまで発令していた6世帯14人に対する避難勧告について、宅地崖のり面補修や空き家の撤去、自然斜面の崩落防止などの対策工事が完了したため、解除した。

2月28日 新型コロナウイルスによる肺炎（COVID19）拡大防止で、文部科学省は、各都道府県教育委員会などに一斉休校を正式に要請する通知を出した。これを受け県教委はすべての県立中学、高校、特別支援学校を3月2日から24日まで原則臨時休校とすると発表。学校運営上やむを得ない場合も4日から休校とした。県内21市町教委にも小中学校などで同様の対応をするよう求めた。市教委は、4日からの休校とした。

3月1日 県内のほとんどの公立学校で卒業式が行われた。市立長崎商業高校では来賓の出席や祝電披露の取りやめ、出席できる保護者を1名にし、かつ卒業生にマスクを装着させるなどの新型コロナウイルス感染防止対策を行い、約1時間で終えた。

3月4日 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、長崎市や佐世保市など県内16市町の公立小中学校で臨時休校が始まった。

3月8日 国連軍縮研究所のレナータ・ドゥワソン所長が、長崎原爆資料館を訪問し、核軍縮の取り組みや4月から米ニューヨークで開かれる予定の核拡散防止条約再検討会議などを巡って田

上市長や被爆者らと意見交換した。

3月10日 定例市議会総務委で市は、大規模地震などの災害が発生した際、避難者が長期間生活できる「拠点避難所」について、2020年度末までに市内42か所で整備する計画を説明した。

3月11日 新型コロナウイルス感染症対策で一斉臨時休校が続く中、市教委は、市立小中学校全109校で臨時登校日を設けると発表した。進級進学を控えた児童生徒のケアや学習状況などの確認を目的に、16日から19日までに実施。

3月11日 県内の生産者や販売者でつくる長崎花き園芸農業協同組合のメンバー6人は、14日のホワイトデーの贈り物に花を選んでもらおうと、市役所で田上市長に花を贈りPRした。

3月12日 市議会は、各派代表者会議を開き、新型コロナウイルスの感染拡大に対応し、16日の定例会閉会日を13日へ前倒しすることを決めた。定例市議会の閉会日を前倒しするのは、国賓対応を理由とした1985年7月以来。

3月12日 銅座町のイオン銅座店跡地にホテル「カンデオホテルズ長崎新地中華街」が、16日にオープンするのを前に、運営会社が内覧会を開いた。鉄骨12階建て6,770平方メートル。客室は207室。

3月12日 県警と県消費生活センターは、新型コロナウイルスの感染拡大に乗じて「助成金がある」「マスクを販売する」などの不審な電話やメールが県内で相次いでいると発表し、注意を呼び掛けた。

3月13日 定例市議会は、最終本会議を開き、新型コロナウイルス対策として1億円を増額した予備費を含む総額2,250億2,000万円の2020年度一般会計予算案など72議案を可決、同意し、閉会した。

3月13日 市議会の梅原副議長は、定例市議会に副議長の辞職願を提出、許可された。副議長選の結果、後任に向山宗子氏が選出された。

3月13日 長崎署は、正午頃市役所で刃渡り

令和2年 長崎年表

約13割の包丁を携帯していたとして、市内の男性を銃刀法違反の疑いで現行犯逮捕した。

3月13日 改正新型インフルエンザ等対策特別措置法が成立し、県は、新型コロナウイルスの感染拡大に備え「県新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置した。

3月14日 県は、壱岐市に転入してきた30代の自営業男性が新型コロナウイルスに感染したと発表した。県内の感染者確認は初めて。

3月16日 新型コロナウイルスの感染者が県内で初めて確認されたことなどを受け、市は対策本部を設置した。

3月16日 市は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、4月23日～27日に長崎港一帯で開催予定だった「2020長崎帆船まつり」を11月20日～23日に延期すると発表した。

3月17日 県内ほとんどの公立中学校で卒業式があり、約1万1,400人が学びやを巣立った。新型コロナウイルスの感染が拡大する中、各校は規模を縮小したり、出席者がマスクを着用したりして式を実施した。3月末で閉校する市立式見中は換気のために体育館の窓を開けて開催。1947年に開校し、計7,626人の卒業生を送り出した。

3月17日 ふくおかフィナンシャルグループは、取締役会を開き、傘下の十八銀行と親和銀行が10月に合併し発足する新銀行「十八親和銀行」の初代頭取に、十八銀行頭取の森拓二郎氏を充て、親和銀行頭取の吉澤俊介氏は新銀行の会長に就く人事を決めた。

3月17日 市と時津町を結ぶ「長崎南北幹線道路」(約16^{キロ})のうち、未着手の茂里町～時津町野田郷間(約7^{キロ})のルート案が決まった。ルートを選定委員会が決定した。協議の結果、茂里町からは市民総合プール側を、大橋付近から滑石方面は住宅地と山間部の間、滑石付近から野田郷は主にトンネルを通るルートとなった。

3月18日 県内の多くの小学校で卒業式が行われ、卒業生たちは思い出の詰まった学びやに別れを告げた。新型コロナウイルス感染防止のため、

出席できる保護者を1名に制限し、来賓や在校生の参加を中止して時間を短縮した。

3月23日 市は、定期予防接種を委託している市内の医療機関で、6歳の男児に有効期限を11日すぎたワクチンを誤って接種したと発表した。

3月24日 政府は、歴史的な景観を生かしたまちづくりを支援するため、市が申請していた「歴史的風致維持向上計画」を認定した。歴史的建造物の改修や買い取りなどに、交付金を充てることができる。県内自治体の認定は初めて。

3月24日 市は、核拡散防止条約(NPT)再検討会議への出席などのために4月25日～5月6日に予定していた田上市長、佐藤市議会議長の米国訪問中止を決めた。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、再検討会議が延期の見通しとなったことなどを踏まえて判断した。

3月25日 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、東京オリンピック・パラリンピックが2021年に延期が決まった。長崎市は、ポルトガルなど3か国のホストタウンを務め、かつ五輪閉会式に参加する各国代表に平和祈念式典への参加を呼びかける予定だった。

3月28日 JR長崎駅が、約150^{メートル}移転して高架化され、新駅としてオープンした。高架化は、長崎本線の長崎一浦上を含む約2.5^{キロ}。渋滞緩和が目的で、4か所の踏切を撤去した。

3月30日 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産に含まれる「端島炭坑」(軍艦島)で、国内最古の鉄筋コンクリート造アパート「30号棟」の一部が崩落したことが分かった。崩落が確認されたのは27日。市世界遺産室によると26日夜の強風が原因とみられる。

3月31日 国土交通省は、2020年度の予算配分を発表した。長崎港松が枝埠頭に大型船2隻が接岸できるようにする2バースの新規事業を盛り込んだ。16万^{トン}級の大型客船に対応できる410^{メートル}の新しい岸壁や泊地、臨海道路、埠頭用地を6年かけて整備する。

4月1日 市は、コロナウイルス感染拡大防止

令和 2 年 長崎年表

のため、各部署に分散して辞令交付式を行った。新規採用職員 125 人へは各部署長が辞令を手渡した。

4 月 2 日 2021 年の長崎開港 450 年を記念する事業のロゴマークが決まり、市などでつくる実行委員会が発表した。

4 月 2 日 和仁会病院（中里町）は、同病院で勤務する諫早市の 60 代の女性が新型コロナウイルスに感染したと公表した。同病院によると、女性は職員の教育担当で患者との接点はない。濃厚接触者とされる同僚 4 人も患者との接点はないという。

4 月 3 日 カトリック長崎大司教区などは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大浦天主堂と隣接する博物館を 6 日から来月 7 日まで全面閉鎖すると発表した。

4 月 7 日 安倍首相は、新型コロナウイルス特措法に基づき緊急事態を宣言した。対象地域は東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の 7 都府県で、期間は 5 月 6 日まで。

4 月 8 日 長崎署は、無職の 50 代男性を公務執行妨害の疑いで現行犯逮捕した。発表では、午後 2 時 15 分頃、市役所で、男性職員（48）の胸ぐらをつかむ暴行を加えて職務を妨害した疑い。

4 月 10 日 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、市は、グラバー園、原爆資料館など観光施設を含む 47 の市有施設を 28 日まで一斉閉鎖する。

4 月 12 日 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、諏訪神社の秋の大祭「長崎くんち」について関係者らが協議し、今年の奉納踊りの中止を決めた。来年に繰り延べとなる。

4 月 15 日 市は、市内で働いていた福岡県の 30 代の自営業の男性が新型コロナウイルスに感染したと発表した。市内感染者は初めて。男性は今月 1 日から「みらい長崎ココウォーク」の夜間現場作業に従事し、「ホテルウィング・ポート長崎」に滞在していた。

4 月 16 日 安倍首相は、新型コロナウイルスの感染増加に対応する緊急事態宣言の対象地域を全都道府県に拡大した。期間は 5 月 6 日まで。

4 月 17 日 市は、新型コロナウイルスに関する 15 億 4,700 万円の緊急経済対策を発表した。小売店や飲食店に対し最大 30 万円、宿泊事業者へ最大 300 万円を支給する。市単独の緊急経済対策では過去最大規模。

4 月 20 日 県と市、三菱重工業は、長崎造船所香焼工場に停泊しているクルーズ船コスタ・アトランチカの船内で、外国籍の船会社社員 1 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

4 月 21 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、市民が利用する公民館や図書館なども休館すると発表した。期間は 22 日～5 月 6 日。

4 月 21 日 桶屋町の市道交差点で、長崎電気軌道の蛍茶屋発赤迫行き路面電車が、脱線した。運転士 1 人と乗客 5 人にけがはなかった。現場では脱線事故が相次ぎ、今回が 5 回目。

4 月 22 日 県などは、クルーズ客船コスタ・アトランチカで、新たに乗員 33 人の新型コロナウイルス感染を確認し、このうち重症化の恐れがある外国籍の 40 代男性が市内の指定医療機関に搬送されたと発表した。これまでの船内での感染は 34 人。

4 月 22 日 新型コロナウイルス感染者増加に対応する緊急事態宣言の全国拡大を受け、県内すべての公立小中高校など計 564 校が、休校に入った。

4 月 22 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大で打撃を受けた市内小売業、飲食店、及び宿泊事業者に支給する「事業持続化支援金」の受付を始めた。

4 月 24 日 市議会の佐藤議長と向山副議長は、各党派からの要望を取りまとめた新型コロナウイルス感染症対策の要望書を田上市長に提出した。

令和 2 年 長崎年表

4 月 24 日 市は、クルーズ船コスタ・アトランチカ船内で新型コロナウイルスの集団感染が発生したことを受け、情報収集などに対応するチーム及び「特別定額給付金室」の設置に伴う人事異動を発表した。

4 月 24 日 中村知事は、新型コロナウイルス特措法に基づき、県内の遊興施設などに 25 日から 5 月 6 日までの休業協力を要請すると発表した。対象施設は密閉、密集、密接になりやすいナイトクラブ、バー、カラオケボックス、パチンコ店など。

4 月 25 日 県は、クルーズ船コスタ・アトランチカの船内で、新たに 57 人の新型コロナウイルス感染を確認したと発表した。これで乗組員 623 人の全員の検査を終え、陽性は計 148 人となり、このうち 1 人は重症化して市内の指定医療機関に入院し、147 人は無症状又は軽症という。

4 月 26 日 全国高等学校体育連盟（全国高体連）は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、今夏に予定された全国高校総合体育大会（インターハイ）の中止を決定した。

4 月 28 日 日本中学校体育連盟（日本中体連）は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、今夏に予定された全国中学校体育大会の中止を決めた。

4 月 29 日 クルーズ船コスタ・アトランチカ船内での新型コロナウイルス感染について、市と三菱重工業は、4 月 1 日から最初の感染者が判明した 20 日までに、延べ 33 人の乗組員が乗下船したと明らかにしたが、感染者は確認されず、市中での感染拡大の可能性は「限りなく低い」とした。コスタクルーズ社が提供した情報を基に、三菱重工と市が裏付けを取った。

5 月 1 日 市は、新型コロナウイルスの対策関連費を盛り込んだ総額 422 億 300 万円の一般会計補正予算を専決処分したと発表した。

5 月 3 日 新型コロナウイルス感染問題について、クルーズ船コスタ・アトランチカのインドネシア国籍の乗組員で陰性者 61 人のうち 44 人が下船し、長崎空港からチャーター機で帰国の途に就いた。

5 月 4 日 政府は、新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言を全都道府県を対象としたまま 31 日まで延長した。特定警戒都道府県以外の 34 県については、外出自粛を緩和し、経済活動を部分的に容認した。

5 月 6 日 長崎大附属小学校前の地下道が、浸水した。地下道の排水ポンプがうまく作動していなかったため、市は翌日新品に取り換えた。

5 月 7 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で解雇されるなどし、住居の確保が困難となった人などを対象に、市営住宅への優先入居受付を始めた。

5 月 7 日 錦 3 丁目の市営住宅に住む女性を殺したとして、浦上警察署は、同じ市営住宅に住む無職の男を逮捕した。

5 月 7 日 特別警戒都道府県以外の 34 県における自粛緩和の方針を踏まえ、県は、遊興施設を除いた事業所への休業要請を解除した。一方、市は臨時休校中の市立小中高校を 11 日から再開すると発表した。

5 月 8 日 長崎ペーロン選手権大会の実行委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7 月 25 日、26 日に開催予定だった同大会を中止すると発表した。

5 月 11 日 今年度の観光親善大使「ロマン長崎」に、長崎女子短期大学 2 年の山崎千晏（のあ）さんと家事手伝いの桜間涼花さんが選出された。

5 月 11 日 新型コロナウイルス感染拡大を受け、市は、追加の緊急経済対策を発表した。4 月に発表した小売業や飲食店、宿泊事業者などに支給する「事業持続化支援金」の対象を全業種に拡大し、中小事業者に最大 30 万円、個人事業者に最大 15 万円を支給する。

5 月 14 日 新型コロナウイルス感染拡大を受け、休館していた「アミュプラザ長崎」が、時間を短縮して営業を再開した。

5 月 14 日 新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言が、本県など 39 県で解除さ

令和 2 年 長崎年表

れた。

5 月 14 日 県高校体育連盟は、臨時理事会を開き、新型コロナウイルス感染防止のため、6 月 6 日に開催予定だった第 72 回県高校総合体育大会の中止を決めた。

5 月 15 日 市は、毎年梅雨入り前に実施している原爆死没者名簿の「風通し」を、名簿の搬出作業を担当する東京の専門業者が長崎に来られなくなったため中止すると発表した。

5 月 15 日 新型コロナウイルスの集団感染が発生したクルーズ船コスタ・アトランチカの医療支援を行っていた陸上自衛隊が、災害派遣活動を終え、県庁で見送り式があった。

5 月 15 日 新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言が、本県で解除されたことを受け、県はバーやカラオケなどの遊興施設への休業協力要請を終了すると発表した。また、県民の離島への訪問自粛についても緩和した。

5 月 18 日 11 月に開催予定だった「長崎平和マラソン」について、同実行委員会は、新型コロナウイルス感染防止及びそれに伴い準備が滞っているため、開催を 1 年延期すると発表した。

5 月 18 日 県中学校体育連盟は、新型コロナウイルス感染防止のため、7 月 26 日に開催予定だった県中学校総合体育大会を中止すると発表した。

5 月 18 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大による解雇されるなどし、住居の確保が困難な市民に対し、市営住宅の提供を始めた。46 戸を用意している。

5 月 20 日 夏の全国高校野球選手権大会と地方大会が、新型コロナウイルスの影響で中止と決まった。

5 月 21 日 市は、2019 年度に県外から市内に移住した人が 292 人となり、18 年度の 92 人から約 3 倍に増えたことを明らかにした。

5 月 22 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休校で生じた学習時間の不足を補うため、小中学校の夏休み期間（7 月 21 日～8 月 31 日）にそれぞれ 7 日間の授業日を設けることを決定した。また、市中総体は 7 月 25 日～27 日に延期し、無観客試合での開催を決定した。

5 月 22 日 県高野連は、新型コロナウイルスの影響で中止となった全国高校野球選手権長崎大会の代替大会を、7 月に開催すると発表した。

5 月 23 日 新型コロナウイルスの感染対策のため、政府が全世界に配布を決めた布マスクの県内第 1 陣の配達が始まった。

5 月 23 日 新型コロナウイルスの感染対策のため、政府が全世界に配布を決めた布マスクの県内第 1 陣の配達が始まった。

5 月 28 日 自民、公明両党は、東京オリンピックの閉会式を来年 8 月 8 日に行うにあたり、8 月 11 日の祝日「山の日」に 8 日に移動させる五輪特別措置法改正案を了承した。当初は 9 日への異動案を検討したが、長崎原爆の日を祝日とすることに異論がでていた。

5 月 29 日 市は、「精霊流し」の精霊船を回収、解体する「流し場」について、今年も例年通り市内各地に設置すると発表した。

5 月 29 日 田上市長は、8 月 9 日に平和公園で開かれる平和祈念式典について、新型コロナウイルスの感染防止のため、今年は市の招待者に限定して参列者数を例年の 10 分の 1 ほどの 500 人規模に抑えて開催すると発表した。

5 月 29 日 9 月に開幕予定の県内最大の美術公募展「第 65 回県展」について、同展実行委員会は、新型コロナウイルス感染防止のため中止すると発表した。

5 月 31 日 新型コロナウイルスの集団感染が発生したクルーズ船コスタ・アトランチカが、三菱重工業長崎造船所香焼工場からフィリピン・マニラに向け出港した。

6 月 1 日 市は、8 月 9 日に開く平和祈念式典で新たに奉安する原爆死没者名簿の筆耕作業を市職員会館で開始した。

6 月 1 日 新型コロナウイルス感染防止に伴い、4 月 10 日から閉鎖していた市内の観光施設

令和 2 年 長崎年表

が、ほぼ一斉に営業を再開した。

6月1日 県医師会は、県内の新型コロナウイルス感染拡大に伴う「医療危機的状況宣言」を解除した。県内では4月17日を最後に新規の感染者が出ておらず、クルーズ船コスタ・アトランチカが出港したため、危機は回避できたと判断した。

6月2日 長崎市域の産学官 7 団体トップが一同に会する「長崎サミット」が、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、市内で緊急開催され、特別定額給付金を地元の飲食店・商店で消費し、県内旅行をするよう呼び掛けた。

6月2日 県は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今年1月から4月までの県内の宿泊、観光施設の利用者が大幅に減少し、経済損失額が約 280 億円になると明らかにした。クルーズ船のキャンセルによる観光消費額の減少は含まれていない。

6月4日 中村知事と県内 19 市町の首長は、県庁で新型コロナウイルス感染対策の「緊急スクラムミーティング」を開き、落ち込んだ経済の回復に向け、観光、雇用面で県と市町が連携を強化することを確認した。

6月5日 新型コロナウイルスの影響で4月から休業していた端島炭坑（軍艦島）への上陸ツアーが約 2 か月ぶりに再開した。

6月5日 市議会は、5日開会し、補正予算案のうち市内宿泊料金の助成やプレミアム商品券の発行など新型コロナウイルス感染症の経済対策事業（約 5 億 600 万円）を先行採決し、可決した。

6月11日 福岡管区気象台は、本県を含む九州北部地方が梅雨入りしたとみられると発表した。

6月12日 木鉢カトリック教会（小瀬戸町）ののり面が、幅約 20 ㍎、高さ約 10 ㍎にわたって崩れた。

6月15日 市議会は、本会議を開き、新型コロナウイルス感染拡大で落ち込んだ観光消費の

拡大策として、市独自の旅行者割引制度事業費を盛り込んだ総額約 27 億円の一般会計補正予算案など 27 議案を可決した。

6月15日 内閣府は、端島炭坑（軍艦島）を含む「明治日本の産業革命遺産」に関する「産業遺産情報センター」（東京都新宿区）を一般公開した。軍艦島で、戦時中徴用された朝鮮半島出身者が働いていた事実を紹介し、強制労働を否定した在日韓国人 2 世の元島民の証言も紹介した。韓国外務省はこれを批判した。

6月19日 文化庁は、有形、無形の文化財を観光資源として活用する日本遺産に、「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」を認定したと発表した。

6月19日 市は、販売中の県民向け宿泊クーポン券について、18日に上限の 2 万泊分に到達したため、3 万泊分を追加販売すると発表した。

6月19日 県内は 18 日からの激しい雨に見舞われたため、江の浦町で住宅裏の斜面が幅約 6.5 ㍎、高さ約 3 ㍎にわたって崩れた。家屋への被害やけが人はなかった。

6月19日 10月に鹿児島県で開催予定だった第 75 回国民体育大会と第 20 回全国障害者スポーツ大会について、主催者の日本スポーツ協会や日本障がい者スポーツ協会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため年内開催を断念すると発表した。

6月19日 緊急事態宣言解除後も求められていた 5 都道県と他府県間の移動自粛が、全面的に解除された。

6月22日 市教育委員会は、市立小学校で提供された給食「浦上そばろ」に、長さ約 3 ㍎の細長い金属繊維が混入していたと発表した。児童が食べる前に気づき、けがはなかった。

6月24日 日韓両政府は、外務省局長によるテレビ電話協議を実施した。端島（軍艦島）を含む世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の登録取り消しを求めている韓国に対し、日本側は「受け入れられない」と反論した。

令和 2 年 長崎年表

6 月 24 日 長崎市出身でバスケットボール解説者の中川聰乃さんが、市の観光大使に就任した。

6 月 26 日 作家遠藤周作による未発表小説「影に対して」の自筆草稿と清書原稿が、遠藤周作文学館で見つかった。

6 月 30 日 江戸時代の 1709 年に創業し、国の登録有形文化財である「江崎べっこう店」が、閉店した。

7 月 1 日 長崎税務署は、相続税や贈与税の算定基準となる路線価（1 月 1 日時点）の県内分を発表した。県内で最も高かったのは、浜町の浜市アーケードで 1 平方メートル当たり 76 万円だった。

7 月 3 日 子供向け平和学習ウェブサイト「キッズ平和ながさき」に、「米国が原爆をドイツに対して使う予定だったが、完成前に降伏したため日本に使った」と記載された問題で、市は、「米英首脳が日本に投下することで意見が一致した。」と原爆戦災誌に合わせ修正した。

7 月 4 日 市は、長崎大学病院で実習中だった市内在住の同大男子学生が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

7 月 6 日 高校生 1 万人署名活動実行委員会 は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中断していた署名活動を、5 か月ぶりに JR 長崎駅前高架広場で再開した。

7 月 6 日 気象庁は、長崎市を含む県内 4 市 3 町に大雨特別警報を発表した。市内の一部地区には避難指示が出された。24 時間雨量は午後 6 時 10 分現在で、360 ミリとなり、西小島 1 丁目などでがけ崩れが発生したが、人的被害はなかった。

7 月 8 日 長崎大学病院は、入院している 60 代男性患者が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

7 月 8 日 三重町の民家の裏山が、高さ約 30 メートル、幅約 20 メートル、奥行 3～5 メートルにわたり崩れ、倉庫 1 棟が全壊した。

7 月 9 日 赤首町の民家近くの崖が、高さ約

80 メートル、幅約 100 メートルにわたり崩れた。県によると、けが人や家屋への被害はなかった。

7 月 10 日 市は、長崎みなとメディカルセンターに勤務する医療技術職の 20 代女性の新型コロナウイルス感染を確認したと発表した。

7 月 10 日 2014 年、長崎みなとメディカルセンターの勤務医だった男性（当時 33 歳）が急死し、遺族が病院側に損害賠償を求めた訴訟で、双方が和解した。病院側は記者会見で過労死と認め謝罪した。

7 月 11 日 市と長崎みなとメディカルセンターは、20 代女性職員の新型コロナウイルス感染に関連し、接触の可能性のある入院患者や医療従事者を検査したところ、新たに 20 代男性医療従事者 1 人と、高齢の男性入院患者 1 人が感染したと発表した。

7 月 13 日 市と長崎みなとメディカルセンターは、センター職員 3 人と、入院患者 2 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

7 月 13 日 市と長崎みなとメディカルセンターは、11 日に新型コロナウイルス感染が確認された男性医療職と、3 日に感染が確認された長崎大病院実習生が、6 月 28 日に市内飲食店で会食していたことを発表した。また、同日同店を利用した 40 代男性と 30 代男性も感染したと発表した。これとは別の 40 代会社員が、同医療職と別の店で会食し、感染したと発表した。これを受け、当面の間、急患を除き患者の受け入れを休止することを発表した。

7 月 13 日 市は、委託した医療機関が 5 月 29 日、1 歳 6 か月の男児に、基準の 2 倍の量の日本脳炎ワクチンを接種していたと発表した。健康状態に異常はない。

7 月 14 日 市は、建設中の MICE 施設「出島メッセ長崎」の男性作業員 1 人と、長崎大学病院の 20 代男性医療従事者 1 人が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

7 月 15 日 市は、13 日に感染が確認された長崎みなとメディカルセンターの入院患者の接触

令和 2 年 長崎年表

者としてPCR検査を受けていた市内施設の関係者が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

7月16日 人類史上初の核実験から75年を迎え、トランプ米大統領が「素晴らしい偉業だ」との声明を出したことについて、県平和運動センター被爆連、長崎大核兵器廃絶研究センター、日本原水爆被害者団体協議会から懸念や撤回を求める談話が相次いだ。

7月18日 市は、年齢性別非公表1人と、20代女性社員が新型コロナウイルスに感染したと発表した。年齢性別非公表1人は、長崎みなとメディカルセンターを退院した80代男性が入所した施設の関係者である。

7月19日 市は、18日に新型コロナウイルス感染を発表した20代女性社員の濃厚接触者である別の20代女性社員が、感染したと発表した。

7月20日 市と長崎みなとメディカルセンターは、クラスターが発生した病棟内で、入院中の男性患者（年齢非公表）、80代女性患者、医療職の50代女性と20代女性が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

7月22日 2013年にいじめで自殺した児童が通っていた市立小学校で、児童の慰霊碑の除幕式があった。

7月22日 市は、長崎みなとメディカルセンターで、女性入院患者と、18日に感染を確認した20代の女性社員の接触者2人が感染したと発表した。

7月23日 昭和57年の長崎大水害から38年を迎え、市立図書館や各地域センターで写真パネル展を開催した。

7月25日 市は、新型コロナウイルスに感染し、市内の指定医療機関に入院していた患者1人が、24日に死亡したと発表した。長崎みなとメディカルセンターに入院していた80代男性が、退院後に一時入所していた施設の関係者だった。

7月27日 市議会は、臨時会を開き、新型コロナウイルス対策や豪雨災害復旧に要する費用を盛り込んだ総額12億9,800万円の一般会計補正予算案などを可決し、承認した。

7月28日 県と市は、浦川基継県議（長崎市区）の新型コロナウイルス感染を確認したと発表した。全ての県議と議会事務局職員に加え、接触があったとみられる市議会関係者ら100人超を検査する。

7月29日 長崎みなとメディカルセンターは、外来及び入院診療の一部を再開した。

7月29日 広島市への原爆投下直後に「黒い雨」を浴びた原告が、援護対象区域外にいたことを理由に被爆者健康手帳の交付申請を却下されたことについて、広島県と広島市に処分取り消しを求めた訴訟で、広島地裁は請求を全面的に求める判決を出した。

7月31日 中村知事は、7月の県内の新型コロナウイルス感染者が、54人確認されたことを受け、「危機的状態にある」と述べた。

7月31日 県と長崎市は、同市在住の20歳未満の女性と、諫早市在住の長崎北陽台高校の20代男性教諭など計8人が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。これを受け同高校は、31日から8月3日まで休校し、生徒は自宅待機させることとした。

7月31日 国土交通省は、九州新幹線長崎ルート未着工区間（新鳥栖～武雄温泉）5つの整備方式に対応できる環境影響評価（アセスメント）の手続きについて、佐賀県が改めて拒否したことを明らかにした。

8月1日 国際平和シンポジウム「核兵器廃絶への道」が原爆資料館で開かれ、オンラインでペリー元米国防長官が参加した。また、ゴルバチョフ元ソ連大統領がビデオメッセージを寄せた。

8月2日 県と市は、新たに長崎北陽台高校の生徒9人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

令和 2 年 長崎年表

8月3日 県と市は、新たに長崎北陽台高校の生徒 4 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月4日 県と市は、市内では 30 代男性会社員のほか 3 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月5日 県と市は、長崎市の 20 代女性会社員 1 人と 50 代の自営業男性 1 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月6日 県と市は、長崎市内を訪れた東京在住のフリーター男性 1 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月6日 米大統領選挙で民主党候補となるバイデン前副大統領は、広島の実験投下から 75 年に合わせ、「広島、長崎の恐怖を二度と繰り返さないため、核兵器のない世界に近づくよう取り組む」との声明を発表した。

8月7日 県と市は、新型コロナウイルスに感染に伴い、長崎みなとメディカルセンターに入院していた無職男性が死亡したと発表した。また、20 代男性会社員が新たに感染したと発表した

8月7日 長崎市出身のシンガーソングライターさだまさしさんらが出演する平和祈念音楽祭が、稲佐山公園野外ステージで行われた。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客で行われた。

8月8日 平和祈念式典に出席する各国の駐日大使が、爆心地公園で原爆犠牲者を悼み、原爆落下中心碑に献花した。

8月8日 原爆投下の 2 年後から行われ、10 年ぶりに復活の予定だった平和盆踊り大会が、新型コロナウイルス感染拡大で中止となった。

8月8日 県と市は、20 代男性会社員が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月9日 被爆から 75 年を迎えた平和祈念式典が平和公園で行われ、遺族や被爆者及び 68 か国の駐日大使ら約 500 人が参列した。田上市長

は長崎平和宣言で、核兵器使用の脅威が高まっていると危機感を表明した。被爆者代表の「平和への誓い」は、本尾町のカトリック信徒である深堀繁美さんが務めた。式典に出席した安倍首相は、あいさつで核兵器禁止条約について触れず、核保有国と非核保有国の橋渡しに努めると表明した。

8月9日 長崎の被爆者 5 団体は、市内で安倍首相に面会し、核兵器禁止条約への署名を求めたが、従来の見解の域を出なかった。また、加藤厚労相に対し、被爆者と認められない「被爆体験者」に対する制度の抜本的改善を要求したが、「科学的な知見はない」と回答された。

8月9日 県と市は、仕事で福岡に滞在していた 50 代男性会社員と、自営業の 50 代男性が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月11日 県と市は、50 代女性及び年齢性別非公表の計 2 人が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月12日 広島市への原爆投下直後に降った「黒い雨」を巡り、国の援護対象区域外にいた原告 84 人全員（死亡者含む）を被爆者と認めた広島地裁の判決について、被告の広島県、広島市、訴訟に参加する厚生労働省は控訴した。

8月13日 市は、市内に帰省していた 20 代男性会社員が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月13日 所有者により封鎖された青山町の私道の代替道路として、市が拡幅整備していた市道が供用開始された。

8月14日 市は、米ハワイ州に係留されている戦艦ミズーリ記念館で「ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展」を、現地時間 13 日に開幕したと発表した。

8月15日 伝統行事「精霊流し」が行われた。2 年以上の精霊船は前年の 424 隻より約 21 隻減の 333 隻であった。

8月18日 市は、長崎みなとメディカルセンターの 50 代女性医療職が新型コロナウイルスに

令和 2 年 長崎年表

感染したと発表した。

8月20日 市は、50代男性（職業非公表）が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月21日 青山町の住宅地内にある私道の通行権をめぐり、住民が通行妨害禁止などで所有者を相手取り、長崎地裁に追加提訴した。

8月24日 市は、台風8号の接近に伴い、端島（軍艦島）の上陸を23日に禁止したと発表した。長期間にわたり上陸できなくなるよう柵を事前撤去したため。

8月25日 市は、長崎みなとメディカルセンターの50代男性医療職1人、年齢職業非公表の男女各1名が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月28日 市は、道ノ尾病院に勤務する50代女性事務職員1人と年齢非公表の女性2人が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月29日 市は、40代男性1人と年齢非公表の男性1人が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

8月30日 市は、30代性別非公表の1人が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

9月1日 市は、50代男性が、マダニが媒介する重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルスに感染して死亡したと発表した。

9月1日 市は、年齢性別非公表の医療職1人の新型コロナウイルス感染を確認したと発表した。

9月3日 市は、定例市議会総務委員会で、2021年度の税収が本年度当初予算から最大72億5,000万円減少の474億3,000万円との見通しを明らかにした。

9月4日 市は、市議会教育厚生委員会で、市内の放課後児童クラブの会計担当者が不適正な会計処理を行い、少なくとも補助金約110万円を横領していたと明らかにした。

9月6日 市は、台風10号の接近・上陸に備え、災害対策本部を設置した。

9月7日 大型で強い台風10号が、本県に接近し、市内で停電が発生した。長崎地方気象台によると、野母崎では、この地点の観測史上最大となる最大瞬間風速59.4m/sが記録された。市は260か所の避難所を設け、ピーク時で1万2,107人が集まった。避難所の一つである香焼中体育館のコンクリート壁の一面がはがれ、窓ガラス8枚が割れた。脇岬町では、空き家が倒壊した。大浦天主堂では屋根瓦約50枚がはがれた。また、60代男性が作業中に転落し重傷となった。70代男性は足を滑らせて転倒し骨折した。長崎港では、係留していた建設会社の作業船が流出した。

9月9日 定例市議会は、本会議を開き、新型コロナウイルス感染拡大で落ち込んだ観光産業を支援する事業費を盛り込んだ総額54億3,700万円の一般会計予算案など43議案を可決した。

9月9日 市は、台風10号の接近により、端島炭坑（軍艦島）の鉄筋コンクリートアパート「30号棟」の梁の一部などが崩落したと発表した。

9月9日 県警と九州厚生局は、銅座町の自営業、勝木智容容疑者ら5人を、大麻取締法違反で再逮捕した。勝木容疑者は、高島で大麻草を栽培したとされている。

9月11日 市議会の佐藤正洋議長は、「一身上の都合」を理由に辞職した。後任には井上重久氏が選出された。

9月12日 停滞した前線の影響で、野母崎では観測史上最大となる1時間101.5mmの猛烈な雨を観測した。また、大崎町の県道が、延長15km幅7m深さ6mにわたり陥没し、車の男性1人が軽傷を負った。柳田町では、70代男性が側溝に転落し死亡した。

9月12日 NHKは、「長崎の鐘」を作曲した古関裕而をモデルとした連続テレビ小説「エール」に、新たに吉岡秀隆さんが出演し、被爆者救護に尽力した故永井隆博士をモデルとした医師役を演じると発表した。

令和 2 年 長崎年表

9 月 15 日 リゾート施設「やすらぎ伊王島」を極端な安価で売却したのは違法として、経営コンサルタントの男性が、鑑定評価額と売却額の差額 8 億 7,400 万円を田上市長に補填させるよう求めた訴訟で、長崎地裁は男性の訴えを棄却した。

9 月 15 日 国は、都市再生特別措置法に基づき、松が枝、出島及び JR 長崎駅周辺を含む「長崎中央地域」180 ㌥を、「都市再生緊急整備地域」に指定した。

9 月 16 日 市は、市役所の爆破予告の電子メールが 15 日夜に届いたと発表した。

9 月 18 日 市は、新型コロナウイルス感染症対策会議を開き、19 日以降に市が主催する屋内イベントの人数制限について、これまで収容定員の 50 ㌥としてきたが、参加者が大声を出さないコンサート等は収容人数いっぱい、1 万人超入れる施設では定員の 50 ㌥とした。

9 月 18 日 長崎市等の市町に電子メールで送付された庁舎の爆破予告について、各市町は、予告時刻を過ぎても爆発物などは確認できなかったと明らかにした。

9 月 18 日 浦上警察署によると、17 日から 18 日にかけて降った強い雨により、三原 1 丁目の民家周辺で幅約 10 ㌥、高さ約 5 ㌥、奥行き約 2 ㌥にわたり、がけ崩れが起きた。

9 月 21 日 原爆で破壊された旧浦上天主堂の保存・撤去についての紛糾を描き、女優の高島礼子さんが主演となる映画「祈り―幻に長崎を想う刻―」の試写会が、来年夏の公開に先立ち原爆資料館ホールで開かれた。登壇した松村克弥監督が「『長崎を最後の被爆地に』という映画に込めたメッセージを感じ取って欲しい。」と語った。

9 月 28 日 駐長崎中国総領事館の劉亜明氏が離任し、県・市職員ら約 50 人が領事館に集まり見送った。

9 月 30 日 遠藤周作文学館の入館者数が 55 万人を突破した。

9 月 30 日 県内バス及び鉄道の共通 IC カー

ド「長崎スマートカード」が、システム老朽化と新 IC カード「nagasaki nimoca (ナガサキ ニモカ)」への移行に伴い、利用を完全に終了した。

10 月 1 日 ふくおかファイナンシャルグループ傘下の十八銀行と親和銀行が合併して十八親和銀行が発足した。

10 月 1 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた観光業を支援するため、市内の宿泊施設などで使える県民向けのプレミアム付きクーポン券の発売を始めた。

10 月 1 日 市は、新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けている飲食店を支援するため、店舗前の市道にテラス席の設置を認める取り組みを始めた。

10 月 1 日 市は、都市計画法に基づいて開発を規制していた市街地以外の区域での工場建設などを認める運用を始めた。

10 月 5 日 市は、稲佐山展望台から見える斜面地の夜景にハートマークと長崎の歴史にちなんだ星座を点灯させる演出を始めた。

10 月 7 日 新型コロナウイルス感染拡大の影響で奉納踊りなどが中止となり、神事だけとなった諏訪神社の大祭「長崎くんち」が開幕した。

10 月 7 日 市と県は、市内に停泊したクルーズ船「コスタ・アトランチカ」船内で起きた新型コロナウイルスの集団感染への対応を受けた検証報告書を発表した。

10 月 8 日 市は、30 代男性会社員の新型コロナウイルス感染が確認されたと発表した。

10 月 9 日 市は、30 代女性（職業非公表）の新型コロナウイルス感染が確認されたと発表した。8 日に感染が発表された男性の濃厚接触者。

10 月 9 日 西村経済再生担当大臣は、長崎大学が坂本キャンパスに建設中の感染症研究施設「バイオセイフティーレベル（BSL）4」を視察した。

令和 2 年 長崎年表

10月12日 市は、9月上旬の台風9、10号や大雨で被害が出た市の建物の修繕費などを盛り込んだ総額12億700万円の本年度一般会計補正予算と、同特別会計補正予算を専決処分したと発表した。

10月16日 台風の影響で市が立ち入りを禁止していた端島（軍艦島）で、観光客の受け入れが再開された。

10月17日 市は、新たに1人が新型コロナウイルス感染したと発表した。年齢・性別は非公表。

10月17日 午後0時40分ごろ、岩川町の飲食店「割烹ひぐち浦上本店」、パチンコ店「浦上まるみつ」及びかまぼこ店「まるなか本舗浦上総本店」が全焼、隣接する鉄筋3階建て住宅が半焼する火災が発生し、18日未明に鎮火した。

10月20日 市は、中国福州市との友好都市提携から40周年を迎え、両市の中学校や高校が国際交流するための協議書をオンラインで交わした。

10月20日 市議会議長崎駅周辺整備・交通結節対策特別委員会で、参考人と出席した長崎電気軌道は、松が枝ふ頭の2バース化を見据えた路面電車の南部延伸の可能性について、線路の複雑化などの課題を挙げ、「現状ではハードルが高い」と難色を示した。

10月22日 外資系損保会社のChubb（チャブ）損害保険（東京）は、保険金支払い処理業務やITシステム開発業務などを行う「西日本カスタマーセンター」を市内伊勢町に立地する協定を、県及び市と締結した。

10月23日 市は、新たに50代男性会社員1人が新型コロナウイルス感染したと発表した。

10月24日 国連軍縮週間（24日～30日）に合わせ、原爆犠牲者を追悼し、世界の平和を願う「市民大行進」があった。例年約3,000人が参加するが、今年は新型コロナウイルス感染対策で、約500人に縮小した

10月24日 市は、新たに年齢性別非公表の男性会社員1人が新型コロナウイルス感染したと発表した。

10月24日 市は、市内で建設工事中の家屋が建築基準法に違反していないかを調べる「公開建築パトロール」を実施した。

10月26日 市は、核兵器禁止条約の来年1月22日発効決定を受け、市役所本館入口近くに設置したカウンターボードの点灯式を開き、発効までの残り日数「88」が表示された。

10月27日 田上市長は、新型コロナウイルスの感染者や医療従事者などへの差別及び風評被害の防止などを呼びかける「長崎やさしいまち宣言」をした。

10月28日 市は、情報通信技術（ICT）などを活用して地域活性化を目指すため、長崎大学、県立大学、NTT西日本などの通信会社、十八親和銀行などの金融機関と産学官金連携協定の締結式を市役所で行った。

10月28日 JR九州は、2022年秋に武雄温泉－長崎で暫定開業する九州新幹線長崎ルートに導入する列車名について、現在の博多－長崎の特急と同じ「かもめ」に決定したと発表した。また博多－武雄温泉の特急名は「リレーかもめ」となる。

11月1日 長崎市戦没者追悼式が、県戦没者慰霊奉賛会長崎支部主催により、市平和会館であり、太平洋戦争などで亡くなった市内14,941人の冥福を祈った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参列者を例年の4分の1の約100人に制限し、式典時間も短縮した。

11月1日 市議会は臨時会を開き、日本政府に核兵器禁止条約への早期の署名・批准を求める意見書案を賛成多数で可決した。意見書は、政府に核保有国と非核保有国の橋渡しを要望し、締約国会議にオブザーバーとして参加すること、同会議の長崎誘致を求めた。

11月4日 三菱重工航空エンジン（愛知県小牧市）の長崎工場として、三菱重工工業長崎造船所

令和 2 年 長崎年表

(飽の浦町)内に航空機エンジン部品工場が完成し、オープニングセレモニーがあった。

11月5日 市は、50代男性会社員の新型コロナウイルス感染が確認されたと発表した。10月28日～30日に九州内の複数の県に出張していた。

11月5日 菅首相は、参議院の予算委員会において、核兵器禁止条約締約国会議の広島・長崎での開催について、日本が条約に参加していないことを理由に否定的見解を示した。また、会議へのオブザーバー参加に慎重な姿勢を示した。

11月6日 県と市は、40代男性会社員と市内を訪れていた県外在住の60代男性が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。

11月10日 今年3月、県内で初めて政府に認定された市の歴史的風致維持向上計画の認定書交付式が国土交通省であり、田上市長が出席した。市は、東山手・南山手地区を重点区域に位置付けている。

11月12日 中村知事は定例会見で、長崎港に入港するクルーズ船で新型コロナウイルス感染症が発生した場合に備える官民の連絡調整会議を先月下旬に発足させたことを明らかにした。同会議は国、県、長崎市の関係機関及び部局、長崎大学病院、クルーズ船運航会社など官民29機関で構成。

11月13日 国が定める被爆地域の外で原爆に遭ったため、被爆者と認められない「被爆体験者」16人が、県と市に被爆者健康手帳などの交付を求め長崎地裁に提訴した。16人は手帳の交付を求め昨年最高裁で敗訴が確定した被爆体験者のうち、爆心地から8～11キロの諫早市多良見町や長崎市にいた75～87歳の男女。

11月18日 市は、年齢職業非公表の男性が新型コロナウイルスに感染したと発表した。男性は12日から16日にかけて県外に出張していた。

11月19日 市は、年齢非公表の女性会社員1人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。女性は1日から14日にかけて福岡県への移動歴があった。

11月20日 田上長崎市長と松井広島市長は、外務省を訪れ、核兵器禁止条約への署名と批准を求めた。参加することが難しい場合は、締約国会議にオブザーバーとしての参加や、同会議を被爆地で開催することも要請した。

11月20日 市は、新たに3人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。17日までに県外を訪問していた年齢性別非公表無職2人と、18日に感染が判明した女性の濃厚接触者である年齢非公表の女性会社員1人である。

11月20日 市は、24日午前3時34分から午後4時33分にかけて、市内の役所や学校、駅、商業施設、福祉施設などで「爆破を行う」とする予告メールが届いたと発表した。このうち、具体名で予告された海星中学・高校は、24日から27日までにかけて休校することを決めた。

11月20日 市教委は、市立小学校で提供した給食の「さばのマスタード焼き」に、長さ約1センチの釣り針のような金属片が混入していたと発表した。5年児童が食べる前に発見し、けがはなかった。

11月21日 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館は、20日に感染が確認されたうちの1人が警備員だったことを公表し、消毒のため臨時休館した。

11月25日 十八親和銀行は、住吉中央支店（住吉町）に勤務する20歳代の女性職員が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

11月27日 市は、20代男性と年齢性別非公表の会社員の2人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

11月29日 市は、60代男性と10代男子学生の2人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12月1日 市は、70代自営業男性と60代事務職女性の計2人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12月4日 市議会は本会議で、総額59億

令和 2 年 長崎年表

1,194 万円の一般会計補正予算などを可決した。補正予算では、新型コロナウイルス対策費 9 億 1,865 万円を含む 62 億 7,489 万円を追加する一方、職員の減少に伴う人件費削減分など 3 億 6,295 万円を減額した。

12 月 4 日 市は、市のホームページ「平和・原爆総合ページ」が、不正アクセスを受け改ざんされたと発表した。

12 月 6 日 市は、20 代の男性会社員が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12 月 8 日 市は、30 代の女性（職業非公表）が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12 月 8 日 県は、新型コロナウイルスの感染拡大で医療体制がひっ迫する大阪府に、市保健所の保健師 1 人を含む計 5 人を派遣すると発表した。

12 月 9 日 市は、30 代の女性（職業非公表）が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12 月 10 日 市は、12 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち、6 人（年齢性別非公表）は接待を伴う飲食店の従業員。この他 40 代男性会社員 1 人、30 代女性会社員 1 人、年齢非公表の無職女性 2 人、職業非公表の 20 代女性 1 人、年齢性別職業非公表 1 人が感染した。

12 月 11 日 市は、武田敏明副市長と他 6 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。また、クラスターが発生した飲食店名を「フォーエックス」と「ムーブ」と公表した。

12 月 12 日 市は、飲食店「フォーエックス」と「ムーブ」で従業員ら 2 人と客 2 人、「ラウンジリガヤ」での従業員 3 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12 月 14 日 長崎地裁は、長崎への原爆投下翌日に入市被爆した女性が、被爆者健康手帳の交付申請を却下した市の処分の取り消しを求めた訴訟で、市に処分の取り消しと手帳交付を命じた。

12 月 14 日 市は、9 人が新型コロナウイルス

に感染したと発表した。うち 2 人は、飲食店「フォーエックス」「ムーブ」の従業員ら。

12 月 14 日 菅首相は、新型コロナウイルス感染症対策本部を官邸で開き、観光支援事業「Go To トラベル」を今月 28 日から来年 1 月 11 日まで、全国で一時的に停止すると表明した。

12 月 14 日 市は、老朽化で倒壊の恐れがある秋月町の木造 2 階建ての空き家について、市内で初めて所有者が不存在のため、行政が費用を負担して解体する「略式代執行」を始めた。

12 月 15 日 市は、市役所秘書課の 20 代男性職員が、新型コロナウイルスに感染したと発表した。また、武田副市長の妻と、飲食店「フォーエックス」の客 2 人も感染した。

12 月 16 日 市は、6 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。うち 1 人は、職業非公表の 20 代女性。他は会社員の 30 代女性 1 人と 50 代男性 1 人、無職の 70 代男性 1 人など。

12 月 17 日 市は、5 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち、市内のスナック店では、従業員及び客の計 4 名が感染した。他 1 名は、「デイサービスステーションやよい」を利用した 70 代女性。

12 月 18 日 市は、15 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち、2 人は市立小学校と中学校の各関係者で、市教育委員会は両校を臨時休校した。他に、「デイサービスステーションやよい」を利用した 80 代女性と 100 歳代の女性各 1 名、及び飲食店「フォーエックス」の客の 20 代学生 1 名が感染した。

12 月 19 日 長崎市科学館の累計入館者数が 350 万人を突破した。同館を訪れていた熊本県の小学 6 年生と教職員の計 61 人の団体を 350 万人目の入館者と認定した。

12 月 19 日 市は、1 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。

12 月 20 日 市は、12 人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。うち 1 人は 80 代女性

令和 2 年 長崎年表

の福祉施設利用者。

12月21日 市は、6人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。内訳は20代男性会社員1人、50代男性1人と30代女性1人（いずれも職業非公表）、年齢性別職業非公表の3人。

12月22日 市は、16人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。うち6人は飲食店従業員。それぞれ別の店で働き、6店はこの日から休業した。このほか60代女性の県職員1人も感染した。また、感染拡大を受け、来年1月10日に開催予定だった成人式を延期すると発表した。

12月23日 市は、9人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち6人は日赤長崎原爆病院と虹が丘病院の職員各1人、井上病院の入院患者4人。

12月23日 県は、新型コロナウイルスの感染段階を判断する6指標のうち、感染者の1週間の新規報告数が、ステージ「3」の90人以上を上回る112人となるなど4指標で「3」の基準を超えたため、県内全域にコロナ警戒警報を発令した。

12月24日 長崎ランタンフェスティバル実行委員会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、来年2月12～26日に開催予定だった同フェスティバルを中止すると発表した。

12月24日 市は、18人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち、井上病院では新たに10～20代の医療従事者4人と入院患者2人が新たに感染した。また、国立病院機構長崎病院は職員1人が、十八親和銀行は市役所支店に勤務する職員1人が感染したとそれぞれ公表した。

12月25日 市は、12人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち3人はクラスターが発生した井上病院の入院患者。

12月26日 市は、13人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。井上病院の入院患者2人と職員2人、市職員1人が含まれる。

12月27日 市は、17人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。この中には、クラスターが発生した県外バスツアーの乗客6人と井上病院の入院患者1人と退院患者1人が含まれる。これとは別に、十八親和銀行は新たに市役所支店に勤務する行員1人の感染を公表した。

12月28日 市は、12人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち6人は県外へのバスツアーの乗客。また、十善会病院は職員3人が感染したとホームページで公表した。

12月29日 市は、11人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち1人は市立保育所の保育士。また、井上病院関連の陽性者も判明した。

12月30日 市は、9人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。クラスターが発生した医療機関と別の病院の医療従事者と入院患者各1人、40代男性海上保安官1人が含まれる。また、感染して入院中だった高齢患者1人の死亡を発表した。

12月30日 長崎地方気象台は、県内に暴風雪警報を発表した。野母崎で最大瞬間風速23.7メートルを観測し、12月の観測史上最大記録となった。

12月31日 市は、15人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。長崎北徳洲会病院の医療従事者と患者の計4人、市立保育所の女性保育従事者1人（年齢非公表）、50代男女の県職員2人、40代男性海上保安官1人が含まれる。

12月31日 強い寒気の影響で県内各地は今季一番の冷え込みとなった。長崎地方気象台は、野母崎で最低気温マイナス1.1度を観測し、12月の観測史上最低記録となった。